



KEIM SOLDALIT®

テクニカル・データシート カイム・ソルダリット

1. 製品について

KEIM Soldalitは、シリカゾルと水ガラスの実績あるバインダーの組み合わせに基づいた、高度に特殊化された外壁向けのシリケートペイントです。このバインダーの組み合わせにより、シリケートペイントの塗布が、鉱物基材だけでなく、さまざまな有機基材にも直接、追加のプライマー無しで可能になります。KEIM Soldalitは、耐候性フィラーと純粋な無機顔料で充填および着色され、従来のシリケートペイントのすべての利点と、有機塗料基材への汎用性を兼ね備えています。KEIM Soldalitは、DIN 18363 2.4.1章「ケイ酸塩エマルジョン塗料」の要件も満たしています。KEIM Soldalitは、Cradle to Cradle Certified Silver(“ゆりかごからゆりかごへ”認証の「シルバー」)と、C2C Certified Material Health Certificate™ Gold(C2C 物質の健康性認証の「ゴールド」)を受賞しています。

2. 適用箇所

KEIM Soldalitは、鉱物基材、漆喰、堅固で安定しているエマルジョン塗装およびシリコン樹脂塗装の新規および改修塗装に適しています。ベースコートとトップコートの後で、KEIM Design Lasur System でグレーズを適用できます。

以下には適しません:

水平または傾斜した天候にさらされる表面。木材表面。プラスト弾性コーティング。鹼化した古い基板。非ウェットブル基板。

3. 製品特性

- 優れた処理性
- 高い汎用性
- 生態学的に健全
- ミネラルマツ
- Cradle to Cradle 認証 シルバー取得
- C2C 物質の健康性認証 ゴールド取得
- 高拡散性
- 高撥水性
- 帯電防止
- 非熱可塑性
- 高い耐候性
- 絶対的な耐光性
- 理想的な水分バランスで菌類や藻類に耐性がある
- 火災挙動: 不燃性(EN13501-1 準拠 分類A2-s1、d0)
- 溶剤無添加

製品データ

- 密度 約 1.5 - 1.7 g/cm³
- 有機コンテンツ < 5%
- pH 約11
- 色の安定性(BFSデータシート No.26 準拠) A1クラス

DIN EN 1062-1 準拠

- 水蒸気拡散フラックス密度(V値) $\geq 2000\text{g}/(\text{m}^2\text{d})$
- 拡散換算空気層厚(sd値) $\leq 0.01\text{m}$
- 拡散換算空気層厚クラス V1
- 拡散等価空気層厚の試験規格 DIN EN ISO 7783
- 透水性 $< 0.1\text{kg}/(\text{m}^2\sqrt{\text{h}})$
- 透水性等級 W3
- 透水率の試験規格 DIN EN 1062-3
- 85°での光沢レベル マット
- 光沢度試験規格 ISO 2813



KEIM SOLDALIT®

テクニカル・データシート カイム・ソルダリット

色相

白。純粋にミネラル耐光性顔料のみで着色したカラー。KEIM Soldalitは、KEIM PPFテクノロジー®を使用したKEIMローカルカラーワークショップ®を介してすべての一般的なカラーコレクションに従って着色することができます。申し込み前に必ず色の正しさを確認してください。領域内の1つの濃淡バッチのシェードのみを使用します。建設現場側では、システム関連のモノクロトーン/ソリッドトーンのみで着色できます。モノクロシェード9001S-9012Sをご用意しています。ETICSで色を選択するときは、HBW ≥ 30 を厳守してください。

組成

調達ガイドライン「ネイチャープラス®」に従った完全な宣言:

ケイ酸塩およびカルサイト系充填剤、ゾルーケイ酸塩混合物、水、二酸化チタン、ポリアクリレート、疎水性剤、安定剤、増粘剤、湿潤剤、消泡剤。

ミネラルフィラーの起源:ドイツおよび/またはオーストリア。

4. 塗装作業

基板準備

基板は、乾燥していて、堅固で安定性があり、チョークがなく、清潔でほこりがない状態でなければなりません。古いコーティングのもろい部分は、機械的に、または水圧ジェットで取り除く必要があります。欠陥があれば適切な修理材料で修復し、構造的な均一化を図る必要があります。新しい石膏の焼結層は、指示に従ってKEIMエッチング液で除去する必要があります。新しい左官領域(修理)は、通常、技術データシートの情報に従って、KEIMエッチング液で前処理する必要があります。吸収性の強い表面は、KEIMソルダリット・フィクザティブで下塗りする必要があります。補修した基材や、構造に不陸やヘアラインクラックのある基材の場合は、KEIMソルダリットではなく、KEIMソルダリット-Grob(=高充填)で下地塗装を行う必要があります。大きな亀裂や強い構造差がある場合は、KEIM Soldalit-Grobの代わりにKEIMコンタクトプラスによるベースコーティングが必要になる場合があります。

塗装条件

気温および基板温度は、塗装処理および乾燥中に5°C以上であること。

直射日光の当たる場所や太陽の当たる場所で塗装作業をしないでください。

塗装作業中および作業後の直射日光、風、雨から塗装表面を保護してください。

雨や強風等の悪天候での作業はしないで下さい。作業には良好な天候の日を選んで下さい。

塗料や塗装面に直射日光が当たらないよう注意して下さい。直射日光が当たって表面温度が上がっている場合、温度が下がるまで待つて塗装作業に入して下さい。

塗装面の乾燥があまり速くなり過ぎないように注意して下さい。

塗装面を風や雨から保護する手段を講じて下さい。

材料の準備

KEIM Soldalitは塗装する前に十分に攪拌する必要があります。

塗装

KEIM Soldalit は、刷毛塗り、ローラー塗り、またはエアレス(ノズル ≥ 435)でスプレーすることができます。

塗装は2回行って下さい。

ベースコート(1回目塗装): KEIM Soldalitを通常は希釈せずに塗布するか、基材の吸収性に依じてKEIM Soldalit-Fixativで最大で5%まで希釈して塗布します。吸収性の高い基材の場合、KEIM Soldalit-Fixativで最大10%まで希釈できます。

トップコート(仕上塗装): KEIM Soldalitを希釈せずに塗布します。



KEIM SOLDALIT®

テクニカル・データシート カイム・ソルダリット

乾燥時間

最短12時間(23℃、相対湿度50%の時)。

より高い相対湿度、層の厚さ、および/または、より低い温度では、乾燥時間が遅延します。

消費量

2回塗装で、約0.45kg/m²。

この材料消費量は滑らかな表面に塗装した場合のガイドライン値です。実際の正確な消費量は、テスト領域に塗装する事によって決定されます。

道具の洗浄

使用後すぐに水でよく洗い乾燥させて下さい。

5. 製品仕様

カイム・ソルダリット 25kgペール缶 5kgペール缶

希釈剤 カイム・ソルダリット・フィクザティブ 20リットル キャニスター 5リットル キャニスター

6. 保管

12か月まで。乾燥した涼しい場所に保管して下さい。霜に注意してください。密閉した状態で保管してください。

容器内の空間をできるだけ小さく保つために、開けた容器の材料残留物は、より小さな容器に移し替える必要があります。

7. 廃棄

廃棄に関する情報については、安全データシートのセクション13を参照してください。

廃棄物コード: 08 01 12

8. 安全上の注意

安全データシートを遵守してください。

GISコード: BSW 40

9. 一般注意事項

塗装対象でない表面、特殊ガラス、セラミック、天然石などは、適切な手段で覆います。

周囲や通行区域に塗料が飛び散った場合、直ちに大量の水で溶かし除去する必要があります。

非システム製品または他の外部添加剤との混合は許可されません。



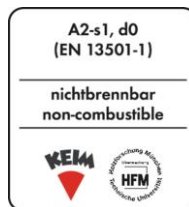
KEIM SOLDALIT®

テクニカル・データシート カイム・ソルダリット

10. 認定、証明



SENTINEL HAUS
INSTITUT



数値とプロパティは、カイム社の大規模な開発作業と実践的な経験の結果によるものです。口頭および書面による推奨事項は、カイム社製品の選定を支援するものですが、法的に有効な契約関係を確立するものではありません。製品の購入者と使用者は、各自責任を持って施工に当たって下さい。建設上の一般的なルールを順守して下さい。カイム社は、製品または施工説明を、改善のために変更する権利を留保します。このエディションは、これより前の全てのエディションに優先します。



KEIMFARBEN GMBH
Keimstraße 16 / 86420 Diedorf
Tel. +49 (0)821 4802-0
Fax. +49 (0)821 4802-210
Frederik-Ipsen-Straße 6 / 15926 Luckau
Tel. +49 (0)35456 676-0
www.keim.com info@keimfarben.de



株式会社エコ・トランスファー・ジャパン
〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-5-6
イマスオフィス馬喰町 6 階
TEL 050-3495-2580 FAX 050-3458-0637
web: ecotransfer-japan.com mail: info@ecotransfer-japan.com